

# 令和2年度（2020年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	工業	科目	電子技術	単位数	2	学年	2	科	電気科
----	----	----	------	-----	---	----	---	---	-----

## 1、科目の目標

電子工学における半導体素子や電子回路について学習し、実際に活用する能力を養うために必要な基本的技術を身につける。

## 2、使用教科書・副教材

電子技術（オーム社）

## 3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一 学 期	5月	電子技術の発展と現代社会 半導体素子 半導体と電子	期末考查	10
	6月	ダイオード トランジスタ 電界効果トランジスタ 集積回路、その他の半導体素子 アナログ回路の基礎 増幅回路の基礎、バイアス回路、各種増幅回路、演算増幅器		
二 学 期	7月	発振回路、変調回路と復調回路、電源回路	中間考查	28
	8月	デジタル回路の基礎 論理回路とデジタルIC、パルス回路、AD変換とDA変換の基礎		
	9月	通信システムの基礎 通信の基礎		
	10月	有線通信システム、無線通信システム、データ通信システム	期末考查	
	11月	コンピュータネットワーク 通信関連法規		
三 学 期	12月	音響・映像機器の基礎 マイクロホンとスピーカ オーディオアンプ	学年末考查	22
	1月	映像表示装置と映像記憶機器 電子計測の基礎		
	2月	高周波計測 応用計測		
	3月			

## 4、評価の方法

主体的な言語活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒への発問解答など対話形式にして授業を進める</li> <li>授業内容の説明や発問はできるだけ分かりやすく的確な言葉で行い、生徒にも同様の視点に立って解答するよう指導する</li> </ul>
関心・意欲・態度	発問に対する解答やそれに至る思考過程及び反応を観る
思考・判断・表現	履修事項の嵩上げがなされているか確認する（考查、発問に対する解答、課題提出等で判断）
観察・実験の技能	電卓の使用方法を理解し、それを活用しているか観る
知識・理解	出席、授業態度等、様々な角度から積極性を観る

## 5、学習にあたっての注意とアドバイス

50 分間の授業に集中して取り組み、ノートをしっかりとること。疑問点については質問し、ノートについては自分なりに工夫して整理すること。配付するプリント類もきちんと整理すること。